

図書館展示計画委員会活動報告

平成16年度は、春と秋の特別展に加え、「陳舜臣」展並びに「経済学部・商学部創設100年記念展示」を開催した。

春季特別展

「ローマ法の展開」

平成16年4月1日(木)～5月5日(木)

古代ローマ帝国の法律学は非常に高い水準に到達し、六世紀に東ローマ帝国皇帝ユスティニアスは、過去の法律学の成果を用いて法典編纂を行った。

十一世紀イタリアのポローニアに、ユ帝法典に注釈をつける方法を用いた注釈学派が出現した。

十三世紀後半には、実務的法律学を展開する助言学派が主流となった。

十五世紀には、一転してユ帝法典を歴史的科学的に研究するユマニスム法学が出現し、十六世紀フランスでさらに発展した。そして、この時期のフランスにおける宗教戦争の結果、法律家たちがオランダなどの外国へと逃れたため、ローマ法がさらに広くヨーロッパに展開することとなった。



バルトルス『著作集』

十九世紀ドイツにおいて、歴史法学派が出現し、サヴィニーの弟子たちによって、ローマ法に基礎を置くドイツ民法典第一草案が作成されたが、日本民法典はこの第一草案に大きな影響を受けて成立した。

今展示では、以上のようなローマ法の展開に沿って、プラケンティヌス『ユ帝勅法彙纂集成』、バルトルス『著作集』、サヴィニー『現代ローマ法体系』など、参考出品を含めて21点を展示した。

秋季特別展

「〈新〉生田文庫の能楽資料」

平成16年11月15日(月)～12月18日(土)

記念講演会

対談 「生田秀・耕一を語る

—小鼓のはなし—

生田 秀昭氏

関屋 俊彦教授 (文学部)

日時 11月30日(火) 13:00～14:30

会場 総合図書館

現アサヒビールの前身である大阪麦酒会社の創立に携わった生田秀(明治39年没)は、一方で能楽への並々ならぬ思いがあり、謡や大倉流小鼓を習った。子息の耕一(昭和8年没)は、よくその薫陶を得、『万葉集』の難語研究の一方で山崎楽堂と『鼓筒之鑑定』を著した。

戦後、大学再生の時、生田家の蔵書が本学図書館へ入ったが、この度、生田家に残っていた大方の蔵書三百余点が新たに本学に譲渡された。

今展示では新たに譲渡された資料の内、能楽関係に絞り、旧蔵書も含め、[綴葉装五番綴謡本] や下



葛野九郎兵衛『関寺伝授』

間少進『舞台の図』、葛野九郎兵衛『関寺伝授』などのほか、実物の小鼓など参考出品を含めて30点を展示した。

なお、記念講演会では文学部の関屋俊彦先生により今展示の出品資料について解説された後、耕一のご令孫である生田秀昭氏との対談が行われ、小鼓にまつわる話や秀・耕一父子の文化に対する考え方など、貴重なお話をうかがうことができた。

「陳舜臣」展

平成16年5月10日(月)～5月16日(日)

江戸川乱歩賞、直木賞、日本推理作家協会賞、大仏次郎賞など著名な賞を受賞され、傘寿をお迎えになられた現在も執筆活動に情熱を燃やし続けておられる陳舜臣氏。今展示は、この関西そして日本の誇るべき作家 陳舜臣氏から本学にご著書200余冊をご寄贈いただいたことを記念して開催した。

展示では、自筆原稿や『枯草の根』（江戸川乱歩賞受賞作品）、『青玉獅子香炉』（直木賞受賞作品）、『玉嶺よふたび』『孔雀の道』（日本推理作家協会賞受賞作品）などの図書、陳舜臣氏自筆の掛軸と屏風および江戸川乱歩賞、日本推理作家協会賞受賞の各記念トロフィーや愛用の眼鏡、万年筆などの品々30点を出品した。



陳舜臣 自筆の掛軸

また、関西大学主催の「陳舜臣展記念フォーラム」が以下のとおり開催され、陳舜臣氏にご来館、展示を参観された。

- 日時 2004年5月10日(月) 13:30～16:10
会場 千里山キャンパス関大ソシオAV大ホール 高槻キャンパスTD106(同時中継)
第1部 講演「陳舜臣と司馬遼太郎」
山野博史 関西大学法学部教授
第2部 鼎談「陳舜臣先生を囲んで」
陳舜臣 作家
河田悌一 関西大学学長
吉田永宏 関西大学文学部教授

「関西大学経済学部・商学部創設100年記念展示」

平成16年10月12日(火)～10月23日(土)

経済学部・商学部創設100年ならびに第2学舎4号館の竣工を記念して、経済・商学に関わる貴重な資料や両学部の創設・歴史に関連する資料などを展示した。

経済学部に関わる資料として、『千里山學報』『關西大學經濟論集』の創刊号、スチュアート『経済学原理』（初版）、スミス『国富論』（初版）、ミルの自筆書簡、マルクス『資本論』（初版）など26点を出品した。

商学部に関わる資料として、『關西大學商學論集』の創刊号、クラーク『マーケティング原理』、トナリーニ『ヨーロッパ主要市場における度量衡、産物、通貨、為替についての手引』、神戸正雄『租税研究』、名和統一『日本紡績業と原棉問題研究』、小林儀秀譯『馬耳蘇氏複式記簿法』など27点を出品した。



スチュアート『経済学原理』



トナリーニ『ヨーロッパ主要市場における度量衡、産物、通貨、為替についての手引』